

7. 障害者支援（学部・大学院共通）

1. 障害学生修学支援を目的とした講義科目（2020年度）

NO.	科目名	対象学部	学 期	履修者数	内 訳	備 考
1	福祉ビジネス論	人間社会学部	前 期	89	(人間社会学部:89名)	
2	ボランティアの研究(1)	工学部・人間社会学部	前 期	29	(工学部:13名・人間社会学部:16名)	
3	ボランティアの研究(2)	工学部・人間社会学部	後 期	53	(工学部:28名・人間社会学部:25名)	(仮登録)
4	ボランティアの研究(3)	工学部・人間社会学部	後 期	25	(工学部:25名)	(仮登録)

2. ノートテイクの実施状況（2020年度）

内 容	有 無	人 数	詳 細	備 考
ノートテイクカー募集説明会の実施	無			
ノートテイク養成講座の実施	無			
ノートテイク支援者	有	1	(工学部・情報システム学科・2年生)	
ボランティア登録数	無	0		

3. 入学者選抜における配慮について

(1) 事前に障害の内容を確認し、その状況に応じ得る限りの配慮を行っている。

また、学生募集要項にも事前相談を周知し、個別対応としている。

4. 発達障害等の学生に対し、教育上の配慮の実施について

(1) 保護者との面談をへて配慮願いに従って、学部学科長が各学科教員と連携して、対応を行っている。

(2) 担任と副担任が連携して日々の生活を見守っている。

(3) 学生の状況に応じ、「学生課」と「学生相談室」が連携し対応している。